

Vixen[®]

ホームプラネタリウム **SPACE 800M** 使用説明書

■スペース800は電源として単2電池6本が必要です。別途お買い求めください。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更する場合があります。



〈主な特長〉

- 全天88星座の1年365日の動きがひと目でわかります。
- 室内投影はもちろん、簡易天球儀として、インテリアにもお使いいただけます。
- 自宅にしながら、世界各地の星空が観察できます。
- 乾電池で作動する小型設計なので、持ち運びも簡単です。

〈各部の名称と説明〉

スクリーンキャップ
スクリーンキャップをつけたまま照明ライトを点灯すると、天球儀としてお使いいただけます。



スクリーンキャップ

角度表示板
フレームを傾け、見たい場所の角度に合わせます。主な都市の傾きは次ページを参照してください。

星座フィルム
北天(北半球用)と南天(南半球用)の星が描かれた星座フィルムがセットされています。ご覧になりたい星空を上部にセットしてください。

照明ライト(内側)



月日表示板
フレーム上の月日表示板目盛に、星座フィルムに印刷されている時刻を合わせると、その時の星空を投影する事ができます。(手で回さず、モーターを回転させて合わせてください)

電源

使用電池：単2乾電池 6本(別売)
動作時間：新品単2アルカリ乾電池使用で
約8時間点灯・動作(20℃において)
回転速度：一周約3分
照明ライト容量：2.5V, 0.5A
(切れた場合は電器店などで購入できます)

ベース

電池ケースは本体ベース部下部にあります。モーターの回転が遅くなったり、照明ライトが暗くなったら、早めに新しい電池と交換してください。

スイッチ

(S) 南天用照明ライトスイッチ
(M) 星座フィルム回転用スイッチ
(N) 北天用照明ライトスイッチ

〈使用方法〉

A. 天球儀として使う方法

1. スクリーンキャップをつけたまま、北天または南天の見たい星空を上部にセットします。
2. ベース部の照明ライトスイッチ(SまたはN)をONにすると、ライトが点灯しスクリーンキャップ上に星空が投影されます。(注意)この場合は、天体の動きを外側から見る形になるため、星座は裏返しとなります。

B. プラネタリウムとして使う方法

1. なるべく平らな天井※の下に本機を設置し、スクリーンキャップをはずします。
 2. 室内を暗くし、照明ライトのスイッチ(SまたはN)をONにすると、室内の壁や天井に星空が映し出されます。星空を回転させるには回転用スイッチ(M)をONにします(約3分間で一周します)。
 3. 本機と壁・天井との距離は1m前後が最適です。あまり遠くに離すとピントがぼけてしまいます。
- ※ 丸天井が最適ですが、一般的ではありませんので、なるべく凹凸のない、平らな天井に投影してください。

C. 日時、場所を指定して使う方法

ここでは、一例として4月10日、午後9時に東京で使う場合を説明します。

1. 北天を上にして、フレーム部を傾け、アーム部横の角度表示板で約54度(一覧表参照)に合わせます。
2. フレーム上の月日表示板4月(APRIL)10日の位置に、星座フィルムに印刷されている21(時)を合わせます。(注意)この時、手で回さずに、必ずモーターを回転させて合わせてください。

これで投影された星空が4月10日午後9時の東京の空となります。

もう一例、今度は南天のシドニーの場合を説明してみましょう。

1. 南天を上にして、フレーム部を傾け、アーム部横の角度表示板でシドニーの傾き約55度に合わせます。
2. 時刻を指定する場合は、前述の東京の場合を参考にしてください。

日本では見る事のできない南天の星空を楽しむ事ができます。

参考～主な都市の傾き一覧表

※Nは北天、Sは南天のフィルムを上部にセットします。

国	内	傾き角度(°)	海	外	傾き角度(°)	海	外	傾き角度(°)
東	京	N54度	パ	リ	N41度	シドニー	S55度	
稚	内	N45度	ロンドン		N38度	アエラス	S55度	
札	幌	N47度	ローマ		N48度	リヂャネイロ	S67度	
仙	台	N52度	ニューヨーク		N49度			
大	阪	N56度	モスクワ		N34度			
鹿	児	N59度	メキシコシティ		N71度			
沖	縄	N64度	ロサンゼルス		N56度			

＜FAQ＞

質問内容	回答
電池は何を使いますか？ また動作時間はどれくらいですか？	単二乾電池6本を使用します。 新品アルカリ乾電池ですと、20℃にて約8時間程度、駆動点灯します。
AC100Vから電源をとれますか？	とれません。電源は単二乾電池のみです。
時刻を合わせると、正確に星の位置が表示されるのですか？	簡易設計となっていますので、正確には表示されません。 星の位置はあくまで目安とお考えください。
天文学習用に使えますか？	スペース800Mは玩具、あるいはインテリア用途としてご用意している機種です。 簡易設計のため、学習用としては向いていません。
南半球の星空を表示できますか？	表示できます。
どの程度の距離で投影できますか？	実用上、半径0.5～1m程度までになります。ただし、性質上、投影面(天井、壁面)が遠くなるにしたがいぼやけますので、できる限り近い距離で投影してください。
専用のドームはありますか？	ご用意しておりません。

トラブル	原因	対策
電球がつかない、または動かない	電池を入れていない	単二乾電池を6本入れてください。
	電池の極性(入れる向き)が間違っている	極性を確認し、もう一度電池を入れなおしてください。
	電池が古い、または切れている	新しい電池と交換してください。
	スイッチがOFFになっている	スイッチをONにしてください。
	電球がゆるんでいる	スクリーンキャップおよび星座が表示されたキャップを外し、電球をしめなおしてください。
	電球が切れている	新しい電球と交換してください。 市販の2.5V程度の豆電球が使えます。また、弊社でも替え電球をご用意しております。
投影できない、投影しても見えない、 ピントが甘く字が読めない	スクリーンキャップを外していない	投影の際はスクリーンキャップを取外してご使用ください。
	電池が消耗している	新しい電池と交換してください。
	部屋が暗くない	さらに部屋を暗くする、あるいは暗い部屋に移動して投影してください。
	投影面(天井、壁面またはスクリーンなど) までの距離が遠すぎる	投影面まで、0.5～1mの範囲での投影をお勧めします。 見え方の評価には個人差がありますので、見にくいと感じる場合は0.5m程度でご使用ください。

〈取扱上の注意〉

- ① 星座フィルムの回転は、モーターで行っていますので無理に手で回さないでください。
モーターが破損する恐れがあります。
- ② モーターの回転中は絶対に手を触れないでください。
モーターの破損だけでなく、手をケガする恐れがあります。
- ③ スクリーンキャップを取り外す時は、両手でゆっくりと持ち上げてください。
- ④ 北天と南天を切り替える時は、取り扱いにご注意ください。強く回すと破損の原因になります。
- ⑤ スクリーンキャップ、星座フィルムは機能上、大変薄い材質でできているため、
火に近づけたり、直射日光にあてると変形する恐れがあります。
- ⑥ 本体、フィルムなどの清掃は、柔らかい布などで乾拭きしてください。
シンナー、ベンジン等は絶対に使わないでください。
- ⑦ 長時間使用しない時は、電池を抜いてください。
また電球(2.5 V, 0.5 A)、電池(単2電池)は、電器店などで購入できます。

保証書

本保証書は本書記載の内容で無料修理を行うことを約束するものです。

- (1) 取扱説明書における正常な使用状態で、お買い上げの日から下記の期間中に故障した場合は購入店に修理を依頼して下さい。無料修理となります。
- (2) 本書の※印の欄にご記入のない場合は無効となります。
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- (4) 有料修理となる場合もありますので、次項の保証規定も必ずお読みください。

※機種名	SPACE 800M		
製品番号			
保証期間	※ご購入日	年	月 日より1年間
※お客様	(ご住所) 〒		
	(ご芳名)		
	TEL	(	)
※販売店	(店名・住所)		

*販売店様へ...お手数ですが※印の欄へ必ずご記入くださいますようお願い致します。

〈保証規定〉

- 無償修理期間は、お買い上げの日より1年間です。
- 取扱説明書、保証書および保証規定の注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間に故障した場合は無償修理となります。
- 次の場合は保証期間内でも有料となります。
 - (1) 使用上の誤り、落下、衝撃による故障および破損の場合。
 - (2) 火災、浸水、地震、落雷等の天災地変による故障の場合。
 - (3) 異常電圧、その他の外部要因による故障の場合。
 - (4) 水・雨にぬらした場合や保管上の不備による場合。
 - (5) 当社以外での修理、改造、分解、掃除後の修理の場合。
 - (6) 保証書の提示がない場合。
 - (7) 保証書にお買い上げ年月日、ご氏名、販売店名の記入のない場合。
- 修理品の送料はお客様にご負担願います。
- 出張修理は致しません。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、直接当社へご相談ください。
- 修理料金が5,000円以上の場合のみ、見積書を交付し、お客様の了解を得た後に修理にかかります。